

11月19日（金）の部分月食観望ガイド

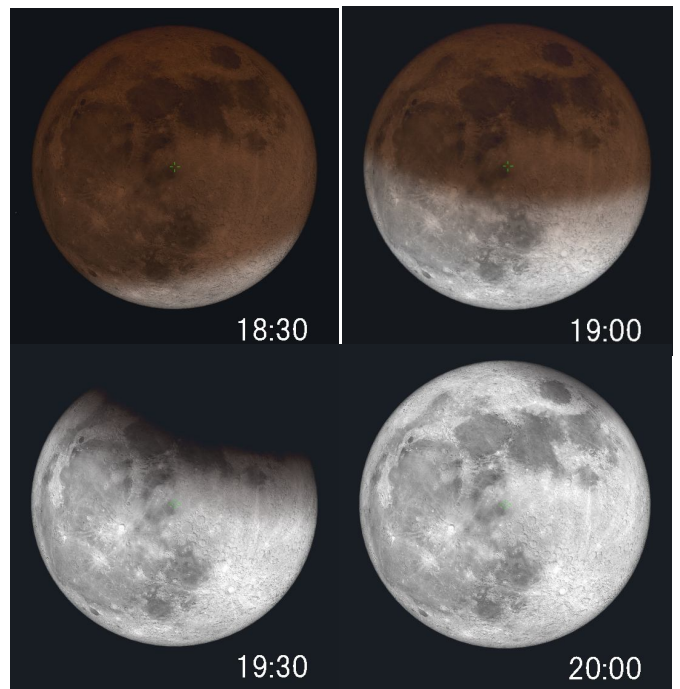
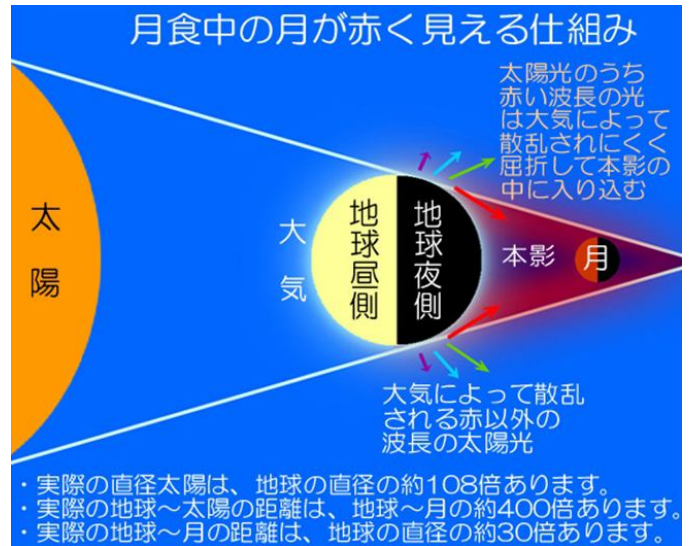
2021年11月19日（金）の夕方～夜8時ぐらいに、日本全国で「部分月食」がみられます。月食は「満月」が「地球の影」に入る、珍しい天文現象です。



今回の月食は、すでに「欠け始めた状態」で月が昇ってきます。見え始めるころには、もう「三日月」みたいな形になっているでしょう。



一番欠けるのは、18:02（午後6時2分）ころで、月の右下がほんの少し光って見えるだけで、ほとんど完全に「赤っぽい月」になります。「赤銅色（しゃくどういろ）の月」とも呼ばれます。



その後、少しずつ月は満月にもどっていきます。特に19:30～20:00の間は、月食の時にしか見られない、「おまんじゅうやおせんべいをかじったような形の月」が見られます。たとえば、こんな写真が撮れたら面白いですね！！

月食の観望（かんさつ）は、夜間なので、安全な場所で家の人と一緒にしましょう。

